

UNITE
FOR
GOOD

RI メッセージ
よいことのために
手を取りあおう

週報 佐土原ロータリークラブ

会 長：福嶋 城史 副会長：東 真苗美 RI 2730 地区ガバナー：西本幸則
幹 事：工藤 登紀子 会計：田辺 浩嗣 中部グループガバナー補佐：藤堂 孝一
事務局：押川 有里 会報委員：藤浪 淳志
例会場：コンベンションセンター
RI 会長メッセージ：よいことのために手を取りあおう
2730 地区メッセージ：「居心地の良いクラブとは」
例会場住所：宮崎市大字塩路浜山 例会場 TEL：0985-21-1133・FAX 0985-21-1144
事務局住所：宮崎市神宮東 2 丁目 6-26 TEL0985-72-7600 FAX0985-72-7600

クラブフォーラム記録 令和 7 年 9 月 10 日(水)

■意見交換

タイトル：「居心地の良いクラブとは？」

<会員発表>

1. 田辺君：本当に居心地が良い。友人やお客様をぜひ誘って仲間を増やしたいと明るく宣言。
2. 原田君：近況報告が毎回の楽しみ。人となりが伝わり親しみやすい。4つのテストを日常でも意識していると語り、拍手を受けた。
3. 吉田君：笑顔で14代目会長時に台湾旅行を企画した。旅行やゴルフ、釣りも活動に入りたいと述べ、福嶋会長のゴルフが上達してきたとユーモアで会場を和ませた。
4. 生玉君：欠席が多く申し訳ない。まだ全員の名前や仕事を覚えていないが、少しずつ知っていきたいと語った。
5. 谷口君：奉仕の理想が大好き。ここは居心地が良い。もっと若い仲間を誘いたいと力強く発言。
6. 斉藤正廣会員：出席が何より大事。例会に来て人の話を聞き、協力することが大切と簡潔に述べ在籍は浅いが居心地が良い。先輩の話を聞けるのが勉強になると誠実に話した。
8. 初田君 入会 10 年ほどの会員：何でも言える雰囲気が良い。夜間例会で出席しやすくなった。悩みも楽しみも話せるクラブだと強調。
9. 斎藤直之君：ロータリーをまだ理解できていない。もっと学んで紹介できるようになりたいと率直な気持ちを吐露。
10. 永野君：自信を持って派閥がなく仲が良い。夜間例会に来た人は必ず入会したいと言う。20代・30代・60代が空白世代なので狙うべきと具体策を提示した。
11. 小牧君：笑顔で古参も新しい人もフレンドリー。年末年始の家族例会は孫も楽しみにしていると温かい発表。
12. 宇治橋君：真面目に親しき仲にも礼儀あり。発

言や行動に責任を持つことが居心地の良さにつながると述べた。

13. 藤浪君：コロナ禍で例会が少なく本質を学べていないが、毎週の参加を楽しみにしていると素直に話した。

14. 宮原会員：大きなクラブは派閥があるが、ここは雰囲気が良い。異業種で協力できるのが大事と語った。

15. 郡司君：若い頃は出席も悪かったが、人の話を聞いて多くを学んだ。ロータリーは楽しむ姿勢が大切と経験を共有。

16. 太田会員：にこやかにロータリーに入って本当に良かった。毎週皆に会うのが楽しみと話し、会場は温かい空気に包まれた。

17. 東会員：他の団体には派閥があるが、ここは雰囲気が良い。LINE で即レスがあるのも居心地の良さと具体例を紹介。

18. 工藤幹事：分からないことを聞くと皆が丁寧に教えてくれる。幹事も楽しんでいる。意見を受け止めてもらえるのが嬉しいと語った。

19. 福嶋会長：毎週必死に取り組んでいる。1年後に振り返って“楽しかったと思えるようにしたいと決意を込めた。

■ガバナー講評

- 会員全員の本音が出て良いフォーラムだった。
- 福嶋会長は真面目で誠実、皆で支えて欲しい。
- 会員は奪い合うのではなく紹介し合うもの。家族の協力も大事。
- ロータリーを学べば人生観が変わる。ロタキチになればガバナーにもなれる。

<会場風景>

